

## 令和6年度学校推薦型選抜（地域創生学部地域創生学科地域文化コース）

### 小論文

#### 出題の意図および採点のポイント

##### 【出題意図】

本学及び地域創生学部・地域文化コースのアドミッション・ポリシーに基づき、高等学校で学ぶ基礎的知識を身につけているか、地域の文化について学ぶうえで必要な思考力・読解力・表現力を有しているか問う。

問題1について、文化・文化財を継承することの意義について、自分の考えを論理的に伝えることができるかを目的として出題した。問題2について、自分自身を様々な意見の中で相対化して捉えることができるか、その考えを論理的に伝えることができるかを目的として出題した。また、両題とも、表現力を総合的に評価した。

##### 【問題1】

次の文章を読み、筆者の意見をまとめ、その意見を踏まえて、文化財を残す意義について、あなたの意見を600字以内で述べなさい。

##### 【採点のポイント】

＊以下の課題文の要点を的確に把握しているか。

- ・文化財はオリジナルを保存することが重要なことはもとより、オリジナルを模造することも重要であり、オリジナルとは異なる価値が生まれることが指摘されている。

＊自身の考えを論理的に組み立て、説得力のある主張が展開できているか。

＊文章に主語・述語のねじれ、誤字・脱字などの誤りはないか。

##### 【問題2】

次の文章の中で、筆者は下線部「あなたの悩みの答えを探すためのヒントは古典の中にあります。」と述べているが、その理由を、文章の内容を踏まえて400字以内でまとめなさい。

##### 【採点のポイント】

＊以下の課題文の要点を的確に把握しているか。

- ・古典には過去の偉人の叡智が詰まっており、古典を読むことによりその知識を参考にすることができる。

- ・現代を生きる我々にとって、判断するための比較対象として有益であることが指摘されている。

＊文章に主語・述語のねじれ、誤字・脱字などの誤りはないか。